



住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況について

閲覧状況に関する個人情報についての電話、メールによるお問い合わせにはお答えできません。
問 市民課市民係 ☎576-2117(直通)

〈国または地方公共団体の閲覧請求(法第11条)〉

閲覧年月日(平成29年)	請求機関の名称	請求事由の概要	閲覧にかかる住民の範囲	閲覧件数
5月23日 5月24日	自衛隊東京地方協力本部	自衛官等の募集に伴う広報	平成11年4月2日～12年4月1日生まれの男女 市内全域	530件

〈個人または法人の閲覧申請(法第11条の2)〉

閲覧年月日(平成29年)	申出者の氏名(法人の場合はその名称および代表者または管理人の氏名)	利用目的の概要	閲覧にかかる住民の範囲	閲覧件数
5月16日	(株)エスピー研 代表取締役 安良岡 洋介	東京都生活文化局委託による「都民生活に関する世論調査」の対象者抽出のため	18歳以上の男女 西1丁目地域、北2丁目地域	38件
7月11日	(株)アストジェイ 代表取締役 白達 富士美	東京都福祉保健局委託による「平成29年度受動喫煙に関する都民の意識調査」の対象者抽出のため	満20歳以上の男女 富士見台4丁目地域	100件
7月12日	(株)サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤沢 昌樹	東京都生活文化局委託による「オリンピック・パラリンピック開催、障害者スポーツに関する世論調査」の対象者抽出のため	満18歳以上の男女(平成29年1月1日現在) 青柳3丁目地域	15件
7月25日	(一社)輿論科学協会 理事長 大宮 泰三	東京都生活文化局委託による「ボランティア行動等実態調査」の対象者抽出のため	満10歳以上の男女 富士見台3丁目地域	25件
7月21日 7月24日	(株)インターリサーチ 代表取締役社長 井上 孝志	東京都福祉保健局委託による「東京都保育ニーズ等実態調査」の対象者抽出のため	5歳以下がいる世帯から1名まで 市内全域	225件
8月25日	(一社)新情報センター 事務局長 平谷 伸次	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター委託による「第12回飲酒・喫煙・くすりの使用についてのアンケート調査」の対象者抽出のため	15歳～64歳の日本国籍を有する男女(昭和27年9月1日～平成14年8月31日生まれ) 北2丁目地域	21件
8月25日	(一社)新情報センター 事務局長 平谷 伸次	内閣府委託による「科学技術と社会に関する世帯調査(附帯：治安に関する世論調査)」の対象者抽出のため	18歳以上の日本国籍を有する男女(平成11年8月31日以前生まれ) 東2丁目地域	15件
8月28日	(株)アストジェイ 代表取締役 白達 富士美	東京消防庁委託による平成29年「消防に関する世論調査」の対象者抽出のため	満18歳以上の男女 富士見台3丁目地域	12件
9月11日	(一社)輿論科学協会 理事長 大宮 泰三	東京都生活文化局委託による「文化に関する世論調査」の対象者抽出のため	満18歳以上の男女 東4丁目地域	17件



※複数冊の郵送を希望される方は、問へお問い合わせください。
問 186-8501 富士見台2-47-1 国立駅周辺整備課 国立駅周辺整備担当

市制施行50周年を記念して昨年募集した、皆さまの旧国立駅舎にまつわる思い出やイラストをまとめた冊子『旧国立駅舎の思い出』が完成しました。皆さまのステキな思い出が詰まった一冊です。左記の場所にて無料で配布します。ぜひ、ご覧ください。

配布場所 市役所(3階) 国立駅周辺整備課、1階 情報公開コーナー、中央図書館(富士見台2-34)、公民館(中1-15-1)、北市民プラザ(北3-1-1-9号棟)、南市民プラザ(泉2-3-1-2 1号棟)、郷土文化館(谷保6231)

※各施設とも、休館日は除きます。また、在庫がなくなり次第、配布は終了します。

※市ホームページ「旧国立駅舎再築事業」からもご覧いただけます。

郵送希望の方 返信用封筒(角型2号。郵送を希望する宛先を明記し、50円分の切手を貼付を同封し、郵送で問へお申し込みください。

※複数冊の郵送を希望される方は、問へお問い合わせください。
問 186-8501 富士見台2-47-1 国立駅周辺整備課 国立駅周辺整備担当

旧国立駅舎
市制施行50周年記念事業
『旧国立駅舎の思い出』の冊子が完成しました

あなたの旧国立駅舎の思い出を市報に掲載しませんか
申込 旧国立駅舎の思い出を200文字程度にまとめ(様式自由)、掲載する際の作者名としてペンネームやイニシャルなどを明記のうえ、郵送、ファクス、メール、または直接問へお送りください。選考のうえ、市報でご紹介させていただきます。

問 186-8501 富士見台2-47-1 国立駅周辺整備課旧国立駅舎再築物語担当
sec_kuniseibi@city.kunitachi.lg.jp

旧国立駅舎再築物語
第20話 市民の方からの思い出編
(東在住 H・Iさん)

昭和四十五年、この国立に嫁いできました。学生時代渋谷駅を通過して六本木にある校舎に通っていた私には、当時の国立はあまりに遠く鄙びた町でした。新宿駅から中央線に乗って三鷹駅を過ぎる頃から車窓には緑が多くなり車内に流れ込んでくる風は爽やかで都心に比べると少し冷たく心地の良いものでした。

昭和五十二年に生まれた息子が小学三年生になった頃、私の実家がある品川区の祖父母の家にひとりで行ってみたいと言いついて国立駅まで送って行きました。当時の改札口には駅員さんが立ち改札を通るひとりひとりに切符を切って対応していました。「新宿駅には人がいっぱいいるから気をつけてね！おばあちゃんの家に着いたら電話してね！」などとこまごまと注意する私の声を背に息子はウンウンと頷きながら一度も振り返ることなく駅の階段を上っていききました。そんな息子と私を駅員さんは何度も目をやりながらニコニコと笑って見ていました。駅舎の天井には燕の巣があり、燕がピーピー鳴いていました。「糞に注意！」の貼り紙があり、地面は所々糞で白っぽくなっていました。三十年以上も前の国立駅舎の記憶です。

第一部「子ども長崎派遣生のお話」
子ども長崎派遣生平和事業(児童青少年課事業)の派遣生は、昨年度と今年度に長崎市の小学校と高校を訪れて相互交流を行い、原爆と戦争の悲惨さと恐ろしさを学び伝える活動を行っています。

現地で学んだ経験をふまえ、派遣生が東京大空襲についてお話しします。

第二部「戦争と子どもたちのお話」
約10万人が命を失った未曾有の大空襲について、東京大空襲・戦災資料センターで戦争体験を語られている二瓶治代氏にお話しいただきます。また、南養寺での学童疎開と戦災孤児の受け入れなどについて、当時の様子を知る澤保子氏にお話しいただきます。

日時 3月10日(土)午後2時～3時30分(開場：1時30分)
場所 市役所1階 市民ロビー
お話し 二瓶 治代氏、澤保子氏(共に市内在住)
定員 30名程度(当日)

先着順) パネル展「忘れてはいけない―三月十日と三月十一日―東京大空襲と東日本大震災の写真展」
1945年3月10日の東京大空襲と、2011年3月11日に発生した東日本大震災は、いずれも多数の犠牲者と被災者を出しました。戦災と震災は、日常の暮らしをたつた一瞬で二変させます。戦災の悲劇を忘れず、被災地の現状を風化させないために、東京大空襲と東日本大震災の復興の道を、「食事」「生活」「防災」の観点からとらえたパネル写真展を開催します。自らも被災された岩手県釜石市の写真家・菊地信平氏が撮影した、避難所で配られた約3カ月分の「食事」の記録写真などを展示します。

日時 3月5日(月)～16日(金)(日曜日を除く)
場所 市役所1階 市民ロビー
主催 NPO法人復興応援かけこみキャラバン
問 市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係

東京大空襲関連事業
子どもと大人のためのお話会
「東京大空襲」が知るさと東京が知っていますか?」開催
申込不要 費用無料